



## 小鳥の声が聞けたなら

校長 かべ 嘉部 よしゆき 喜之



「動物たちの言葉が理解できたら…」

誰もがそのような夢を思い描いたことがあるでしょう。でも、大人になるにつれて、それは空想の世界だけの話だろうと思い始めてしまいます。

中学生のとき、お祭りの露店で手に入れた6羽のウズラのひよこを大切に育てていたことがあります。毎日そのウズラたちを眺めているうちに、あることに気がつきました。ピーピーピー、チッチッチ。ウズラたちが言葉を交わしているのです。いや、正確には、互いに顔を見合わせて何かをつぶやいたり、一羽のかけ声で一斉に振り向いたりする様子から、会話をしているように感じたのです。もちろん、真偽のほどは分かりません。

鳥はとても社会性が高く、集団の中で序列をつくったり、つがいと呼ばれる夫婦で協働したりすることが知られています。そうしたことから、ウズラも鳴き声を通して会話を交わし、関係を保っているのではないか。彼らなりの「ウズラ語」ともいえるものを持っているのではないか。中学生の私は、そんな仮説と大発見に興奮し、夢中になってウズラたちの声に耳を傾けました。



ところが、そのことを学校で話すと、「鳥同士が言葉を交わしているわけがない。言葉をもつのは人間だけに決まっている。」と、みんなからまったく相手にされませんでした。そのうちに「きっと常識的に考えればありえないのだろう。いつまでも幼稚なやつだと思われたくない。」などと自分でも思うようになっていきました。

### 本校の教育目標

『たくましい体と豊かな心を持ち、意欲的に学ぶ子どもの育成』

～ ふるさとを愛し 自分を大切に ひとを大切に ～

大昔から長い間、動物たちの鳴き声は、感情を表しているにすぎないと考えられてきました。しかし近年では、動物が意味をもつやり取りをしている事実が明らかになっています。例えば、野鳥のシジュウカラが単語や文法を用いていることは、中学一年の国語の教科書『言葉をもつ鳥シジュウカラ』という説明文で紹介されています。筆者の鈴木俊貴さんによると、2008年に森で野鳥を観察しているときに、「ジャージャー」という鳴き声が「ヘビ」を表す単語であることを発見し、鳥類の言語を解明する研究を始めるきっかけになったそうです。

子どもたちの学びを考えると、正しい知識を身につけ、正解がわかるようにすることは必要なことです。しかし、学びの目的はそれだけではありません。興味をもったことを夢中で調べようとしたり、発見したことを伝えたいと思う気持ちこそが学びの出発点なのだろうと思います。

6羽のひよこたちが実際に言葉を交わしていたのかどうか、今となっては知るすべもありません。それでも、あ那时的興奮は自分の中に確かに残っています。子どもならではの感性や探究心、その小さな気づきや学びの芽を大切に育てていくことが、私たち大人や学校に求められる役割なのだろうと、今では思うのです。

## 3年生クラブ見学



高学年を中心に活動内容を決め、みんなが楽しめる活動になるように取り組んできたクラブ活動。2月8日のクラブ活動は3年生も見学・体験しました。来年度への期待を胸に楽しみながら見学・体験する様子が見られました。どのクラブにするのか、もう決めている子もいればまだまだ悩んでいる子も見られました。

## 給食週間の取組



1月27日に「給食感謝の集い」が行われました。おいしい給食が毎日食べられるのはたくさんの人たちの支えのおかげです。食材を作ってくれる方、調理人さん、そしてメニューを考える栄養士さんなど、一食に込められた思いは大きなものです。そんな方々にお礼の手紙とともに感謝の気持ちを伝えました。

また、なかよし班の友だちと「まめまめ大会」に取り組み、楽しくお箸の使い方についても考えることができました。

## 3月の行事予定

日	曜	行事
3	火	SC来校
4	水	地域学校協働本部会議
5	木	お誕生日給食 ありがとう集会
6	金	B校時
10	火	通学班会 SC来校
13	金	B校時 安全点検
16	月	B校時
17	火	B校時 SC来校
18	水	C4校時 卒業式前日準備
19	木	C3校時 令和7年度卒業証書授与式
23	月	C4校時 給食終了 大掃除
24	火	C3校時 令和7年度修了式
30	月	令和7年度離任式

## 6年生を送る会



1年生と入場



低学年ブロックの発表



送る会運営  
がんばりました！



4・5年生の発表



6年生の発表

2月20日に「6年生を送る会」が行われました。たくさんの保護者の方、地域の方にも参観していただきました。

「今までの気持ちをスマイルの花束にかけて6年生へ～最高の思い出を作ろう～」のスローガンのもと各学年ブロックからの工夫された発表などがあり、楽しく、温かい会になりました。

6年生は卒業まであと僅かです。残りの日々を大切にして、南山城小学校での思い出をたくさん作り、元気に卒業式を迎えてほしいと思います。